

みてんか

まつさか市議会だより

vol.95
2023.6.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



令和5年度当初予算	P 2
代表質問	P 10
小津安二郎記念館を見学	P 26

小津安二郎

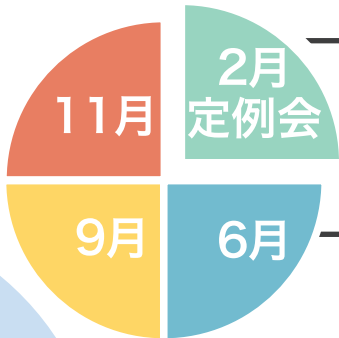


The 120th anniversary of birth

松阪ゆかりの映画監督 小津安二郎生誕120年

令和5年度予算を審議

松阪市の1年間の予算



2月8日

議会運営委員会

当初予算関係だけで870ページ分の議案や資料を受け取ります。ただし、今ではペーパーレス化によって、タブレットにデジタル配信されます。ここで代表質問の順番を決める抽選を行います。

2月10日

予算説明会

職員がすべての予算をひとつお説明します。

2月15日

本会議 定例会始まる!

議案が議論する場へと提出される本会議の日です。市長が、令和5年度当初予算における基本的な考えを述べました。この日、議員は聞くだけで、質問や討論はありません。



- 2月24日～3月8日のうち5日間は代表質問
- 3月9日は予算案以外の議案(条例案など)を質疑

各会派の代表質問や会派に所属しない議員が行った代表質問の詳細は10～24ページに掲載!

令和5年度一般会計当初予算684億3,600万円(コロナ禍前に戻った予算規模)

市長提案の予算 **4つの視点** 1 子育て支援 2 新しい公の形 3 地域の活性化 4 カーボンニュートラルへの取り組み

議会が注目したのはココ!

議員は5日間で1,155分の代表質問
各会派+議員が
取り上げた質問は53件(重複を含む)

質問の多かった分野別テーマ

- 6件… 子育て・少子化対策
- 5件… 防災(防災計画・臨海部・河川氾濫・中山間地域)
- 3件… 学校教育、地域福祉(重層的支援・高齢者の安全)
- 2件… 財政運営、地域の公共交通、市民病院・地域医療構想、障がい者施策
コミュニティセンター化と住民自治協議会、地域振興局
カーボンニュートラル対策、新しい公の形(自治体のデジタル化等)
人権・ジェンダー・多様化

使い途を
決める

37日間

3月10日

議論の舞台は常任委員会へ

本会議の方から分野ごとに議案を審査する委員会を開催します。



- ◎10日…環境福祉・文教経済
 - ◎13日…総務企画・建設水道
- 1日で終わらなかった環境福祉・文教経済・総務企画の3委員会は14日・15日にも開催

▶ 4つの常任委員会の審査は
6～9ページに掲載!

3月23日

本会議(最終日)

議決を行う日です。4つの常任委員会の委員長からの報告を受けます。そして、議員間討議や賛否の討論を行い、採決を行いました。



一般会計には
附帯決議を
可決

▶ 討論の要旨は
4ページに掲載!

議決

令和5年度の
各会計当初予算など51件の議案

一般会計では、道の駅飯高駅に宿泊施設を建設しようという事業に対し、賛成多数で附帯決議を採択しました。附帯決議は、市長に対して法的な拘束力はありませんが、議会の意思として尊重するよう強く求めるものです。

原案通り
可決

ただし、
附帯決議

飯高地域資源活用交流施設整備事業費について

- 1 道の駅飯高駅を中心に、この地域一帯を将来にわたり、どのような拠点づくりを進めるのかビジョンとして示すこと。
 - 2 利用者のターゲットを明確に行い、既存のニーズと潜在的なニーズを把握するために調査を行うこと。
 - 3 道の駅飯高駅や地域の方々と協議する場を設け、地域連携を図ることに努めること。
 - 4 上記3項目を踏まえ、明確な事業計画を議会に共有すること。
- 以上、決議する。

討論のあった議案

いずれも賛成多数で可決しました

議案
第1号

一般会計予算

反対
討論

賛成
討論

- ・物価高やコロナ禍の影響を受けている家庭への支援や子育て支援の予算となっているか。未就学の子どもの医療費の所得制限、窓口1,000円負担を行っているのは三重県で松阪市だけ。これでは子育てのしやすさで松阪市を選ぶものにはならない。
- ・マイナンバーカードの推進は任意取得を無視し、健康保険証への紐づけなど、税・社会保障の背番号制を推進するもので情報漏えいの懸念が払拭されない。
- ・駅西地区複合施設計画は事業化が不能となり、12月に予算を取り潰したばかり。ビルを造れば地域の活性化をもたらすという考え方は誤り。事業からの撤退を方向づけるべき。
- ・止まっていた経済が動き始めたいま、コロナ以前よりも人でにぎわう元気な松阪市をつくっていけることが確認できた。
- ・飯高道の駅に宿泊施設を造ろうとする飯高地域資源活用交流施設整備事業費は、構想・市場調査・地域連携の3つが不足。事業精度を上げるようきつく意見する。
- ・重層的支援体制の構築、実践として、福祉まるごと相談室も6か所へ拡大、ごみ屋敷対策への支援も事業化され、地域福祉施策はさらに前進。支援が届きにくかった地域の課題や困りごとへのアプローチが可能となる。
- ・ポストコロナに向けての新予算として希望の予算、進化・進展の予算。福祉面の充実、活性化策、安心・安全の防災対策、カーボンニュートラルの推進等新世代への政策、市民サービスの向上等、さらに進化・進展するスケールアップした新予算編成が図られている。

議案第3号5号7号

いずれも
反対討論

議案
第3号

国民健康保険事業特別会計予算

- ・マイナンバーカード推進事業に反対することから、保険証に紐づけるといった税と社会保障の一元化事業の予算には反対する。

議案
第5号

後期高齢者医療事業 特別会計予算

- ・国民健康保険事業と同様、マイナンバーカードとの紐づけ予算には反対する。

議案
第7号

水道事業会計予算

- ・過大な人口想定と、引き続き受水費の負担の大きく、高い水道料金の押し付けにつながっており反対する。

議案
第9号

松阪市民病院事業会計予算

議案第9号
賛成
討論

- ・市民病院の市民への信頼を裏切る問題を指摘せざるを得なかった治験費収入を含む予算だが、5年度はこれまでのような乱雑な支出を行うことは許されないことを前提に賛成する。

2月定例会の議決結果

議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。
過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。



check!! →

○は全会一致、●は賛成多数、✕は賛成少数

審議番号	件名	審議結果
1	一般会計予算	●
2	競輪事業特別会計予算	○
3	国民健康保険事業特別会計予算	●
4	介護保険事業特別会計予算	○
5	後期高齢者医療事業特別会計予算	●
6	住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○
7	水道事業会計予算	●
8	下水道事業会計予算	○
9	松阪市民病院事業会計予算	○
46	一般会計補正予算（第1号）	○
35	一般会計補正予算（第11号）	○
36	国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	○
37	介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○
38	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	○
39	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	○
40	農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	○
41	住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）	○
42	水道事業会計補正予算（第2号）	○
43	公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○
44	松阪市民病院事業会計補正予算（第3号）	○
10	個人情報の保護に関する法律の施行等に関する条例の制定	●
11	総合運動公園デイキャンプ場条例の制定	○
12	不登校生徒進学支援基金条例の制定	○
13	戸別合併処理浄化槽整備事業及び農業集落排水事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備	○
14	公共浄化槽の整備に関する条例及び農業集落排水処理施設条例の一部改正	○
15	職員の分限に関する条例の一部改正	○
16	手数料条例の一部改正	○

審議番号	件名	審議結果
17	福祉事務所設置条例の一部改正	○
18	飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンター条例の一部改正	○
19	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○
20	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○
21	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○
22	放課後児童クラブ施設条例の一部改正	○
23	高齢者生活福祉センター条例の一部改正	○
24	国民健康保険条例の一部改正	○
25	国民健康保険税条例の一部改正	○
26	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	○
27	松浦武四郎記念館条例の一部改正	○
45	市長、副市長及び教育長の給料、旅費等に関する条例の一部改正	○
48	人権擁護委員候補者の推薦	○
49	監査委員の選任	○
50	教育長の任命	○
51	副市長の選任	○
28	工事請負契約の締結（市立嬉野中学校校舎大規模改造工事（第3期））	○
29	三重県市町総合事務組合規約の変更に関する協議	○
30	市道路線の認定	○
31	市道路線の廃止	○
32	市道路線の変更	○
33	財産の取得（新最終処分場事業用地）	○
34	財産の無償譲渡（旧三雲老人福祉センター）	○
47	工事請負契約の締結（クラギ文化ホール大規模改修事業建設工事）	●
1	市議会個人情報保護条例の制定	●
2	市議会議員の派遣	○
3	議案第1号 令和5年度松阪市一般会計予算に対する附帯決議	●

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	政友会							蒼水会					市民クラブ				公明党				会派に所属しない議員							
		中村 誠	松本 一孝	市野 幸男	田中 正浩	米倉 芳周	坂口 秀夫	堀端 脩	野呂 一男	山本 芳敬	森 遥香	野呂 一平	赤塚 かり	深田 龍	沖 和哉	濱口 高志	東村 佳子	吉川 篤博	橘 大介	楠谷 さゆり	中島 清晴	小野 建二	奥出 かよ子	松岡 恒雄	小川 朋子	殿村 峰代	西口 真理	海住 恒幸	久松 倫生
1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議1		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 山本芳敬は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

総務企画委員会

【歳入について】

令和5年度 松阪市一般会計予算 歳入

臨時財政対策債

令和4年 18億円
令和5年 3億8,500万円

Q/ 臨時財政対策債が減額となっている理由は。

A/ 臨時財政対策債については地方交付税として交付されるべきものが確保できなかった部分であり、国より地方交付税をきちんと準備したとの説明に基づいて臨時財政対策債を減額とした。



令和4年度 松阪市一般会計補正予算 歳入

財政調整基金(見込額)

令和4年度末 113.4億円
令和5年度末 91.4億円



Q/ 財政調整基金の適切な積立額をどのように考えているか。

A/ 現在の標準財政規模は427億円程度であるため10%である42億円は必要であり、また年度間の調整としての役割や社会情勢の急激な変化による不測の事態に対応するため一定程度は確保したいと考えている。



意見



健全な財政運営と同時に、国の経済対策だけではなく本市独自の施策に基金を活用していただきたい。

【コミュニティファンド推進事業】 予算額 290万円

Q/ コミュニティファンドを行う目的は。

A/ 寄附等で資金を集め、公益性の高い活動をしている団体等への資金の流れをつくり、地域の課題に対応していく団体や民間企業を育成していくことである。

ねらい

市民の皆さんやNPO活動等の資金的基盤を強化し、公益の担い手として民間活動を育成する

Q/ コミュニティファンドの進め方は。

A/ 8月までに調査やヒアリングをおこない市民ニーズを把握し、9月からコミュニティファンド研究会を立ち上げて、本市に応じた規模での資金の流れなどの枠組みを作成していく。

環境福祉委員会

【民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金】 予算額 **472万円**【地区民生委員児童委員協議会補助金】 予算額 **1,006万円**

民生委員のなり手不足をどう考えるか？

民生委員 定数(391人)に
対し、11人不足する現状

Q/ 民生委員からの苦情は把握しているか。

A/ 業務が多く複雑。「精神的にも辛い」との声を聞いている。



Q/ 改善のための協議や策はあるのか。

A/ 福祉部局や社会福祉協議会と協議を重ね、つなぎ役であることを説明し、負担を減らせるようサポートしている。



討議

委員会として現状を把握し、問題解決のための
取組みが必要との認識。引き続き、協議を。【住居等における不良な生活環境改善事業】 予算額 **178万円**

通称：ごみ屋敷条例

三重県初 松阪市が“ごみ屋敷”対策を
盛り込んだ条例を制定

Q/ 住居等における不良な生活環境改善事業、いわゆる「ごみ屋敷条例」の施行に際し、条例が施行されたら、どのように進めていくのか。

A/ ごみ屋敷の所有者の多くは、何らかの疾患を抱えていることから疾患をかかえている場合、その方に寄り添い進めていく。医療機関の受診に至っていない場合は、まず“受診”を勧め、対応する。また、生活面での困りごと等にも支援していく。



Q/ 代執行となった場合、費用を請求しても支払いの約束は取れないと思うが、どうか。

A/ 福祉的な支援を行うことで、代執行とならないよう対応する。

意見

医療機関の受診料や代執行の費用等、個人負担が発生することもあり、その点の支援強化も含め、事業を進めていただくよう期待する。

文教経済委員会

【飯高地域資源活用交流施設整備事業費】

宿泊施設の設計業務委託料 **464万円**

Q/ 宿泊施設利用者のターゲットは。

A/ ライダーや登山客等のレジャー客である。

Q/ 市が考える宿泊施設のイメージは。

A/ 広さ30平米、最大4人、シャワー、トイレ、キッチン、ベッド、エアコンを配置。外観は自然と調和し、耐久性が保たれるもので、3～5棟を予定。



Q/ 周辺施設との差別化は。

A/ 低価格で利用できる小規模宿泊施設で、周辺施設との差別化が図れると考える。

Q/ 100人規模の属性もわからないアンケート結果を根拠に施設整備計画を行うのは適切か。

A/ さらに詳しいアンケート調査を実施したい。ニーズ調査が必要との点は^{しんし}真摯に受け止める。

Q/ 飯高駅の職員の仕事量が増え、業務が回らなくなる、雇用も難しい地域であるとの不安の声を聞くが見解は。

A/ 令和5年度、設立予定の協同組合が人材不足の不安解消につながると考えている。

意見 >> 行政の先走り感が否めない。もう少し緻密な計画と地域との連携がないとリスクが大きい。

意見 >> 市として足りない部分はこれからやっていく意思は示されたが、一定の条件を付けた上で、この事業を見ていく必要性がある。

意見 >> 地元が盛り上がり、良い方向に進めばよいが、不安な部分は払しょくされない。



意見



意見

建設水道委員会

【道路照明灯LED化事業費】 予算額 **4,000万円**

Q 一括で入札するのか。また、効果として電気代は安くなるのか。

A 一般競争入札の予定。1基当たり月320円の減額となる試算。

Q 1か年当たりの交換数は。

A 均等に交換するのは難しい。緊急輸送道路等を優先的に進める。



意見



費用も高額である。しっかりと試算を行い余分な経費がかからないようにお願いしたい。

松阪市総合運動公園デイキャンプ場条例の制定 

Q キャンプの流行は継続していくと考えているか。

A 業界がキャンプ人気を根強いものにしている。需要は継続していくと考える。

Q 年間利用者数の見込みは。

A 年間7,000人の見込み。大中小のキャンプサイトがあり、大は10人まで利用可。

Q 年間の収益見込みは。

A 年間430万円の見込み。

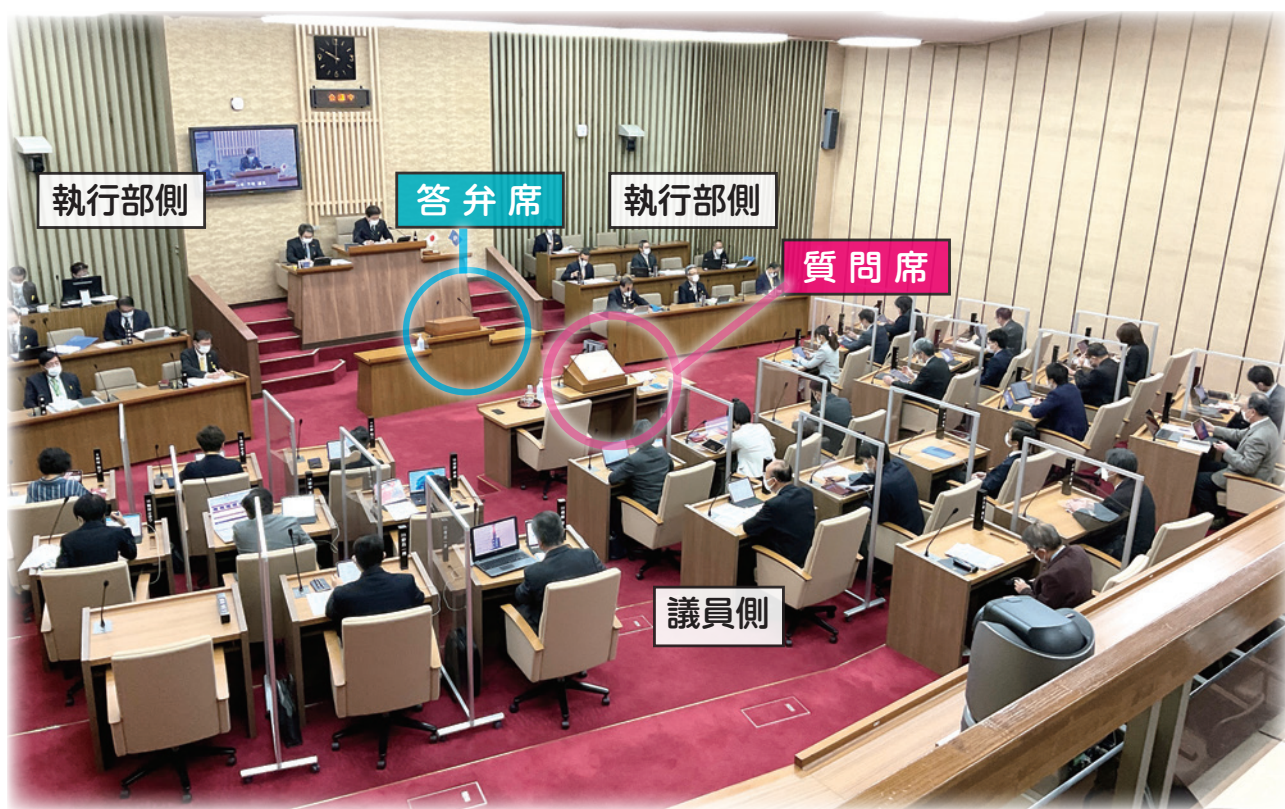


問 & 答

代表質問

令和5年度当初予算案の審議にあたり、2月定例会初日に市長から当初予算提案説明における基本的な考え方が述べられました。

これに対し、会派の代表議員がひとりあたり50分（答弁時間を含む）の時間制限の中で質問しました。



代表質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、各会派および会派に所属しない議員自身が作成したものを、そのまま掲載しています。また、掲載は質問順とは限りません。

【例】所属議員3人の会派は、50分×3人＝150分の時間制限となります。

QRコードからは、各会派および会派に所属しない議員の代表質問を行った日の動画をまとめたページにリンクします。(別途通信料が発生します。)



会派に所属
しない議員



ひさまつ みちお
久松 倫生 議員

くらしと平和が 問われるとき、 市民応援の市政を

借金が減り積み立てが増える
財政運営のもと、政策判断は

- 問** 就学前の子ども医療費の所得制限などがあるのは、県下で松阪だけ。評価は。
- 答** 高校生世代まで医療費助成をやっているのは10万人以上の都市では松阪だけ。
- 問** 議会請願が採択された補聴器補助制度の具体化はどう進められるか。
- 答** 重みは十分認識する。介護予防・日常生活圏ニーズ調査に項目を追加する。
- 問** 収支均衡のとれた財政運営は、不公正と無駄をなくしたからだと思うが。

答 年間総合予算、透明性の確保がある。

運転免許証返納後の移動手段の
確保が切実な課題に

- 問** ニーズの高まりは認識するとしながらコミュニティ交通のやり方ばかり続けてきた。同じ答弁の繰り返しではないか。
- 答** 超高齢化社会の総合的政策としている。

平和の尊さ、戦争の悲惨さを
訴える姿勢は変わらはないか

- 問** オスプレイ常駐化反対は変わらないか。
- 答** 平成31年2月の答弁に変わりはない。



◀戦没者追悼式で朗読される「ふるさとの風や」梅川市長時代に編集発刊。2度復刻

その他の質問

・小津安二郎顕彰事業

会派に所属
しない議員



かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員

治験費でオーダー スーツを発注する 市民病院呼吸器内科

公費で毎年購入する実態を
監査委員は指摘したが放置？

- 問** 市民病院の医師に貸与される衣類にはどのようなものがあるのか。
- 答** 白衣、それから、オーダースーツ。
- 問** 被服貸与規定にスーツは入っていない。
- 答** この点は改める必要がある。
- 問** 呼吸器センターでスーツが購入される数と金額が大変大きい。不正常的な状態だ。
- 答** サイズが変わった、体型が変わったというタイミングでの購入は当然のこと。必要ないものを買うつもりはない。

問 スーツを着て診察しないから傷みも汚れないのに購入頻度は毎年で、年に何着も買う事例がある。公のお金をそのように使っている状態が放置されていていいのか。

答 そんなにサイズが変わるのかと言われるかもしれないが、それは人それぞれ。

問 12月の一般質問で「監査委員から指摘を受けなかったのか」と問うと「なかった」という答弁だった。しかし、監査委員は6月に指摘している。病院は指摘を受けた認識はなかったのか。

答 議員は「支出が治験費の趣旨に合っているのか疑問だ」と言われたので特にそういうことはございませんと申し上げた。

意見 指摘を受けても改善に向けた努力をしなかったということだ。



会派に所属
しない議員



にしぐち まり
西口 真理 議員

子育て支援、障がい 福祉、職員倫理・ 市の姿勢を問う！

障がいを理由とする差別の
解消に市は熱意があるのか

問 障害者差別解消法に基づき設置された
松阪市障がい者差別解消支援地域協議会。
第1回を令和元年に開催して以降開かれて
いない。記録もない。協議会メンバーにつ
いては「公開することが必要」とある施行
規則に反しているのではないか。

答 この3月、協議会の開催を予定している。
会議結果は、個人や事業所が特定できない
よう配慮し、公表していく。

問 担当課と話す中で、差別事案の相談があ

った時、市は差別をされたとする事業者に
対して指導はできない、中立の立場である
との発言があった。障害者差別解消法第
22条に当該事業者に対する助言、指導若
しくは勧告は「地方公共団体の長その他の
執行機関が行うこととすることができる」
と記載されている。民事不介入とは話が違
う、人権に関わる問題である。指導しませ
ん、これでいいのか。

答 おっしゃる通り法律上、市もその権限は
ある。一方、市は障がい者差別の条例も
作っていないので、専門知識のある県に
相談して進めていかざるを得ない。

意見 障がい福祉行政を担う課
として、もう少し関係法律
を理解していただきたい。



その他の質問

- ・子育て支援施策に関して
- ・度重なる職員不祥事をどう検証するか

政友会



よねくら よしちか
米倉 芳周 議員

のろ かずお
野呂 一男 議員

まつもと かづたか
松本 一孝 議員

いちの ゆきお
市野 幸男 議員

松阪市政における 総合的危機管理を 問う！

なかむら まこと
中村 誠 議員



たなか まさひろ
田中 正浩 議員

さかぐち ひでお
坂口 秀夫 議員

やまもと よしひろ
山本 芳敬 議員

ほりばた おさむ
堀端 脩 議員

当初予算に「市民生活支援策」を！ 今後の財政運営はいかに！

問 物価高騰で生活に苦慮している。当初
予算に市民を少しでも支援する予算があっ

てもよいのでは。

答 ポストコロナを迎え観光事業、企業誘致

等を進めることで、地域の活性化により生活支援に結びつくと考える。今後、国の臨時交付金の配分があれば、生活支援策を考える。

問 財政で便利で有利な「合併特例事業債」が令和6年度末で終わる。これに代わる財源がない中、増加する扶助費、投資的経費に対し、いかに乗り切るのか。

答 令和5年度末での発行可能残額は約8億円、98%の発行率である。今後、大変厳しい財政運営となり、さらに義務的経費も増えることから未利用地の売却および活用、企業誘致、産業活性化策や歳出の抑制、適正化に取り組む必要がある。

動き出すコミュニティセンター化に注目

問 徳和地区住民協議会が指定管理者としてコミュニティセンター化がスタートするが指定管理に向けた体制、運営管理など調整課題、一番難しかった課題は。

答 センター関係33項目、公民館関係26項目の協議を進めてきた。課題となっていた災害対応や建設関係の要望の取りまとめ、市の関わり方などがあった。難しかった課題は給与の支払や労務管理を心配する声が多くあったが住民自治協議会連合会の支援もあって解決した。

問 準備期間としてスタートする住民自治協議会はいくつあるのか。

答 2つの住民自治協議会が取り組んでいる。



▲市民センター活動風景

問 モデル地区の実践についていかに検証を進め、検証結果をどのように情報発信し情報の共有を図るのか。

答 有識者を交えコミュニティセンターモデル検証委員会を設けヒヤリングや現地視察など委員会を4回、住民自治協議会を対象とした検証報告を年1回開催する。

民生費・松阪市障がい者支援事業の就労の状況

問 松阪市役所の雇用法定率が2.6%に現状達成しているとのこと、以前はなかなか達成しにくいと言われていた。

日頃障がい者の皆さんは挨拶もしっかりとされ清々しく感じている。法定雇用率を今後維持するためにどのように取り組むのか。

答 この障がい者雇用法定率をさらに上げるために職場環境の整備と雇用を積極的に進めていく。



▲障がい者雇用促進

安全安心・防災の総合的危機管理について

問 本市における事業継続計画BCPや市域で一丸となって継続計画を機能させるDCPの具体性がどこまで確立されているか。

答 BCPを実効性のある計画とするため検証、全部局を対象に課題整理や解決に向けて、平成29年度策定の災害時職員行動

マニュアルの見直しを進めている。

DCP（地域継続計画）への取組みは身近なものとして地区防災計画を推進する。

問 実地訓練を繰り返し、繰り返し行政単位でもやっているのか、それをやっていないとBCP/DCPの理論だけ分かっているという時に機能しないのでは。

答 実施訓練等に関しては、毎年本市の総合防災訓練で、HUG等の図上訓練的な訓練を実施している状況。

問 避難所での区割りについても、HUGでやっているとのことだが、それを機能させる実施訓練をしないといけないと考えるが、どこまでやっているのか。

答 地域での避難所開設運営訓練等防災訓練で実施していただくよう支援を行っている。

問 緊張感を持った実戦さながらの避難訓練・避難体制が必要と考えるが。

答 今年の総合防災訓練は、いつ起こるか分からない災害として、夜間訓練も考えている。災害対策本部の立ち上げからさまざま行う中で課題抽出をしていく。

意見 30年活動し、数十年前に夜間や早朝の訓練なども経験者として意見している。夜間訓練は非常に興味がある。



▲防災訓練風景

都市間交流・^{えきれい}驛鈴が結ぶ 御縁の官民共同事業

問 浜田市・隠岐の島町・本市は驛鈴が結ぶ友好会が盛んであり、竹上市長誕生時に浜田市と交流締結をしていただいた。松阪駅JR側改札前の驛鈴モニュメントが浜田市にも建設され、続いて隠岐の島へも設置の声が高まっている。

5月には隠岐の島の祭りに3市町が集い、交流を深めようとしており、今後この友好の輪がより広がれば、近い将来隠岐の島町とも都市間交流を望む。

答 今後の隠岐の島との行政としての都市間交流については、今後の双方の民間交流の高まりを注視していきたい。



▲驛鈴が結ぶ松阪市・浜田市・隠岐の島町

林材業の振興と ウッドピア北地区産業用地整備

問 令和5年度予算における原木生産および製材品の需要拡大に向けた取組みは。

答 素材生産量の拡大に向け、主伐を推進する新たな事業として「緑の再生事業補助金」を新年度予算に計上した。

また、製材品下需要拡大に向けては「木造住宅建築促進事業補助金」の目標頭数も

100棟から110棟に拡大し、松阪産材の利用拡大を推進していく。



▲開設から22年目を迎える、ウッドピア松阪

臨海地域の防災計画

問 避難タワーが五主、松名瀬に2基完成したが沿岸地域の要望や不安は計り知れない。3基、4基目という考えは。

答 津波避難困難地域の2地区が解消されていることから予定はない。

意見 そこに行けない人の状況は変わっていない。今からスタートという気持ちで取り組んでいただきたい。

問 危険ブロック塀等除却事業補助金が継続されなかった理由は。

答 集中的に除却を促す緊急性のある事業として継続はされていない。

意見 危険を取り除く施策をしっかりとお願いしたい。

海がきれいすぎて不漁、海苔色落ち・アサリ激減!!

問 産業や生活の排水規制が効き過ぎだ、という事で排水規制の緩和に踏み切ったようだが具体的にどのような規制緩和なのか。



▲水産業活性化

答 リン・窒素の排水基準が2倍に緩和、松阪浄化センターなど5か所で実施。

問 効果はでているのか。

答 4月以降に結果がでる。

小中学校施設整備（体育館）の取組み

問 地域が文化活動の拠点として利用させていただいている体育館での音響に関して問題はないか。また、児童の学校生活において、音が聞こえにくかったり、聞きづらかったりというような不快感を覚えたりということはないか。

答 小中学校の体育館については、児童生徒の運動や文化活動の場であると同時に、地域コミュニティの場として利用される施設であり、これまで音響に関する苦情等は寄せられていない。体育館の音響設備の老朽化が今後も進んでくることから、令和4年度は三雲中学校の体育館の音響設備の更新をした。今後も計画的に音響設備の更新に努めていく。

問 体育館は災害時での避難施設としても活用されており、避難した住民等がWi-Fiに接続できる環境にできないか。

答 避難所でのWi-Fi提供や地域の方々へのWi-Fi提供についても、校舎に設置されているWi-Fi設備やインターネット回線の活用も踏まえ、児童生徒の学習活動に影響を及ぼさない形で検討をしていきたい。



▲地域の活動拠点でもある体育館

公募2か月前になにも決まっていない 太陽光事業

問 PPA方式で太陽光発電15カ所の設置。1カ所1億円とすると15億円。

5月で業者の公募に入るが15カ所の設置場所も決まっていないのは。

答 予定している5月に向けて精いっぱい努力をしていく。

問 令和5年5月に業者を公募する。全部決まらなければ公募ができないのでは。

答 現状としてはあやふやとの指摘。答弁は今の状況。当然公募にかける前に仕様書等でうたっていく。現状はいろいろと検討している最中。

問 20年後、太陽光契約が終わった時、撤去費は市が払うか、それとも業者か。

答 業者において撤去するか、無償譲渡は発注書の中で条件として捉えている。

問 15カ所の太陽光の発電出力は。

答 業者が提案する。現時点では未定。

意見 太陽光発電システム入札に入る業者だとしたら太陽光パネルが何枚、インバータ機器が何台いるかがわからなければ入札に参加できない。



▲太陽光発電30kW、10年前で1,500万、松阪市の価格の1/5で設置した

ごみ対策事業の入札（落札業者に対するコンプライアンス確認）

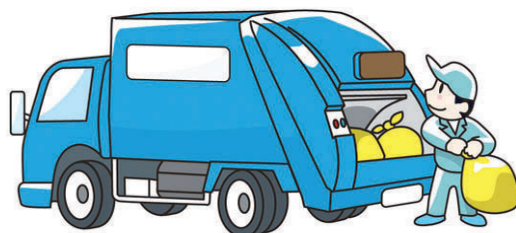
問 雇用をしている人の社会保険の加入の、

把握、および業務指導はしたことはあるか。

答 社会保険の加入は把握していない。収集運搬に関する業務説明・指導は、入札時の業務仕様書および業務特記仕様書に明記された内容に基づき実施。契約履行前に事前説明を行い、廃棄物処理法等関係法令の遵守、労働関係法令に関わる各種保険については、加入要件を満たす場合には必ず加入することについて説明をしている。

問 コンプライアンスに基づいた会社が落札できるような仕組みをしっかりと明記していただきたい。市民の不安にならないような形の仕様書、そういったものに改善していただきたいが、いかがか。

答 清掃担当所管内、また契約所管課と協議を進め、必要に応じて契約業務の内容や仕様書等の一部見直しを9月の入札執行に向けて研究していく。



▲ごみ収集委託事業

その他の質問

- ・重層的支援体制
- ・防災計画と国民保護法
- ・河川氾濫危険地区対策
- ・中山間地域の防災
- ・学校運営の管理の在り方
- ・部活動地域移行支援事業
- ・高齢者の安全・安心対策
- ・空き家対策
- ・市道に対する維持管理の取組
- ・公共交通対策
- ・農産物の獣害被害の対策
- ・中部台運動公園の環境整備



新たな希望と 持続可能な 未来を！



まつおか つねお
松岡 恒雄 議員



おくて こ
奥出かよ子 議員



おの けんじ
小野 建二 議員

2年目を迎える 「いきいき学校プロジェクト」

問 いきいき学校プロジェクトの取組みをこの1年どのように評価するのか。

答 訪問相談を行う不登校児童・生徒支援員4人は85人と関わり、ハートケア相談員は延べ9,661件の児童・生徒や保護者からの相談を受け、解決に向けた取組みを進め、431人の不登校児童・生徒に対し関わりを持つ。そのうち401人は将来に向け前向きな関わりができ、一定の成果と評価している。

意見 文科省が有識者会議に示した児童・生徒に配られている学習端末を使い、気分や体調の変化に対するデータを蓄積し、不登校の兆候を把握するICTの活用を紹介し、2年目の取組に期待する。

デフリンピック支援と 共生社会の推進

問 2025デフリンピック東京大会を応援する取組みやホストタウンに積極的に参加すべきと考えるがいかがか。

答 現時点では、本市と交流のある国が大会に参加するとの情報もないことから、ホストタウンへの登録は考えておらず、三重県や三重県ろうあ福祉協会から要請等の動きがあれば松阪市ろうあ福祉協会と情報を共有、協議しながら進めてまいりたい。

松阪市役所庁舎等の整備 ～銘盤とオブジェへの心配り～

問 昨年来、さまざまな話題でメディアに取り上げられ、石の銘盤とオブジェの映像が使用される。非常に汚れ、良く無い印象を持つ、と市民から意見を頂戴する。しっかりと清掃してはどうか。

答 劣化状況を確認、清掃方法を研究し、清掃は行ってまいりたい。



▲本館駐車場前の銘盤とオブジェ

松阪市職員の働き方 ～副業、兼業へのアプローチ～

問 公益性と透明性を担保した形の副業、兼業促進に関する制度の創設、または条例の設定を提案するがいかがか。

答 副業、兼業に積極的・肯定的に捉えており、職員が地域の活動に積極的に参加することは、その職員の視野が広がりさまざまな経験を積むことができるなど、市にとっても有益なものとする。

▶デフリンピックの
ロゴマーク
と競技



夏季大会の競技

陸上	バドミントン	バスケットボール	ビーチバレーボール	ボウリング
自転車	サッカー	ハンドボール	柔道	空手
オリエンテーリング	射撃	水泳	卓球	テコンドー
テニス	バレーボール	水球	レスリング	

冬季大会の競技

アルペンスキー	クロスカントリースキー	スノーボード	カーリング	アイスホッケー
---------	-------------	--------	-------	---------

医療環境の整備 ～こども医療費の在り方～

問 三重県内の市町村全てで未就学児の現物給付化、窓口負担なしがなされているが、本市だけが窓口負担1,000円をなぜ止められないのか。

答 松阪市福祉医療助成制度答申に基き、持続可能な制度体系と、ある程度の医療抑制をし、高校生世代への助成を考えた。さらにきちんとした研究の必要がある。

問 子ども医療助成資格の所得制限は撤廃しないのか。

答 所得制限と窓口現物給付、各々の議論ではなく、子ども医療全体として取組みをどうすべきか研究していくテーマであると認識する。

意見 子どもたちが安心して医療を受けられる環境を整え、健やかな成長と健康増進を

支援する所得制限撤廃の検討を強く要望する。

子ども医療費助成制度実施状況一覧 令和5年4月1日現在

市町	制限制のみ実施	市町上乗せ実施	対象者の範囲 入院 通院	所得制限	入院時食事療養費の助成	自己負担金	備考
津市	○		15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
四日市市	○		15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	中学生まで(0～15歳年度末)の現物給付(H29.9.1～)
伊勢市	○		15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
松阪市		○	18歳年度末 18歳年度末	有	有	無	①未就学児(0～6歳年度末)のうち、 ●保護者の所得が児童扶養手当所得制限額未満の場合は現物給付 ●保護者の所得が児童扶養手当所得制限額以上の場合は採算範囲窓口での支払いを1受診につき上限1,000円。 (H31.4.1～) ②入居・通院とも15歳年度末から18歳年度末(高校生世代)までは拡大。高校生世代の保護者の所得が児童扶養手当所得制限額以上の場合は自己負担額の2分の1を助成。 (H31.4.1～)
桑名市		○	15歳年度末(※) 15歳年度末(※)	無	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～) *通院を15歳年度末まで拡大(R4.9～) *R5.9～下記2点の拡大を予定 ①対象者を入院・通院ともに18歳年度末まで拡大 ②実施対象の世帯を18歳年度末まで拡大(現物給付対象の児童数等の範囲は検討中)
鈴鹿市		○	15歳年度末 15歳年度末	無	有	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付 *現物給付の上限を6歳年度末まで拡大(H31.4.1～) *現物給付の上限を15歳年度末まで拡大(R4.9.1～)
名張市		○	15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～) *R5.9.1～現物給付の上限を15歳年度末まで拡大を計画中
尾鷲市		○	15歳年度末(※) 15歳年度末(※)	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
亀山市		○	15歳年度末 15歳年度末	無	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
鳥羽市		○	15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
熊野市		○	18歳年度末 18歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
いなべ市		○	15歳年度末 15歳年度末	有(※)	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
志摩市		○	15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
伊賀市		○	15歳年度末 15歳年度末	有(※)	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.4.1～) 未就学児に限り所得制限無し。 *R5.9.1～中学生(0～15歳年度末)の現物給付 *R5.9.1～所得制限無し
木曾榊町		○	18歳年度末 18歳年度末	無	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
東員町		○	15歳年度末 15歳年度末	有	有	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
菟野町		○	15歳年度末(※) 15歳年度末(※)	有	有	無	中学生(15歳年度末まで)の所得制限を12歳年度末まで拡大(R24.1～)、 ※福祉医療助成対象外の18歳年度末までの9割については、重症疾病児童等医療費負担軽減制度あり (H30.4.1受診分より)
朝日町		○	15歳年度末 15歳年度末	無	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
川越町		○	18歳年度末 18歳年度末	無	有	無	*R5.9.1～現物給付の上限を15歳年度末まで拡大 中学生まで(0～15歳年度末)の現物給付(R3.9.1～)
多気町		○	15歳年度末 15歳年度末	無	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
明和町		○	15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
大台町		○	15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
玉城町		○	15歳年度末 15歳年度末	無	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
海会町		○	15歳年度末 15歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
藤原町		○	18歳年度末 18歳年度末	有	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
紀宝町		○	18歳年度末 18歳年度末	有	有	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
大紀町		○	18歳年度末 18歳年度末	無	有	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
南伊勢町		○	18歳年度末 18歳年度末	無	無	無	本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(H30.9.1～)
紀北町		○	18歳年度末 15歳年度末	有	無	無	18歳年度末まで拡大(R1.9.1～) 本歳学児(0～6歳年度末)の現物給付(R1.9.1～)
合計	0	29	拡大29	拡大28	有16	有7	有0

▲「子ども医療費助成制度実施状況一覧」

蒼水会



誰のため、
何のため。
新しい公の原点を
問う！

子育て1番宣言のアップデート

問 子育て支援計画のためのアンケート調査を、オンライン返答のみに限定すれば、事務方および市民双方の利便性と効率性、経費削減が可能だと思うが、どうか。

答 意味もわかるし効果もあるが、慎重になる。回収率次第で今後検討する。

見切り発車で飯高駅宿泊施設事業 冷静な取組みを！

問 飯高駅に小規模宿泊施設を整備する設計委託費が計上されているが、飯高駅の整備計画や将来像、観光ビジョンもなく、2022年11月と12月のアンケートでも利用したい人は22%と9%であり、需要はない。需要や民間施設とのすみ分け

などを調査してから仕切り直すべきではないか。

答 アンケートの信ぴょう性は不明だが、平成29年度から様々に検討を続け、1棟1,500万円程度と安価に整備できることから、事業を進めていきたい。

意見 希望的観測で進めるのは危険であり、エビデンスをつめていただきたい。

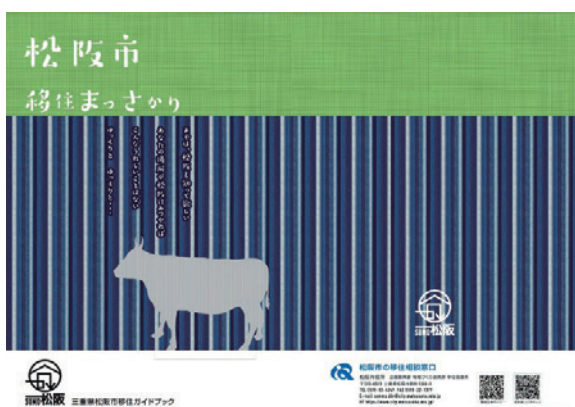


▲飯高駅

山の田舎暮らしと 持続可能なまちづくりについて

問 地方の過疎化は止まらず、若者世代の流出も進んでいるが、移住施策の方向性はこのままでよいのか。本市における特色ある教育活動はどうなっているか。

答 学校と地域が連携・協働し、探求的な学習やキャリア教育の充実を目指す子どもたちの取組みを地域ぐるみで応援し、支えていただいている。



▲松阪市移住ガイドブック

問 教育連携など特色あるまちづくりについてはどうか。

答 小規模多機能自治という地域の方々と共に取組むまちづくりである。住民自治協議会の活動として、地域課題に対する意識の在り方、活動が醸成されていると感じている。

問 そういった活動の1つ1つが松阪の宝だと考えるが、これからの人口減少対策に向けてどのように取組むのか。

答 人口減少は冷静に受け止める必要がある。1番大事なのは未来への投資であり、若者定住。本市で育った子ども達が質の高い教育を受け、本市に誇りを持つ。若者が定住できる雇用や子育て環境の充実により、大きな循環を目指していく。

問 サルによる獣害対策は喫緊^{きつじん}のものであって、鹿やイノシシよりも軽快に動き、賢いので既存の対策が功を奏しない。人的被害があるという報告もあり、即効性と効果のある対策ができないのか。

答 サルはそのほとんどが群れで行動することから、地域全体の被害を防止するためには、大型捕獲おりが有効であると考え。令和5年度に1カ所を設置する。

未来を創る これからの教育に向けて

問 学校規模適正化について令和5年度はどういう流れで取組むのか。

答 適正化対象校および関連校の児童・生徒やその保護者、就学前の子どもたちの保護者の声を重視しつつ、小中学校再編活性化計画の必要性などを十分に説明し、丁寧に計画を策定していきたい。

問 通信制高等学校進学への支援を、なぜ市内のサポート校・技能連携校に限定したのか。ここ2年間の進学先は市内が12人、市外が9人である。見解は。

答 対象校を広げると、相談員の数や相談予約の時間など、物理的に対応ができなくなる可能性があり、現段階では本市内を対象とした。

問 三重県の奨学金返済支援制度では、嬉野（山間部以外）と三雲は入っていない。この穴を埋める意味でも、市で奨学金返済支援制度を創設してはどうか。

答 他市の事例も調査しながら研究を進めていきたい。

意見 若者定住に関して大学誘致も大切だが、夫婦で奨学金を借りている場合、返済が40代までかかり、子どもを育てられない。少しでも支援をお願いしたい。



デジタルオープンデータが 市民サービスを加速させる!

問 行政が公共的な情報を公開して、誰もが使いやすい形でデジタル化をすることにより民間活用が進み、住民の利便性が向上する。オープンデータ活用を進めていただきたいが、見解は。

答 地域経済の活性化、行政の効率化、官民協働などさまざまな効果が期待できる。民間事業者等から利用ニーズが高い分野を中心にデータの確認整理を行い、オープンデータの拡充に取り組んでいく。

松阪ナビとSNSを活用した 情報発信の進化

問 松阪ナビ普及の目的と運用評価は。

答 イベント情報やごみ収集日の前日通知など、身近な情報をプッシュ通知で発信し、暮らしをサポートする広報媒体。ダウンロード数は2万3,037件。

問 市民意識調査では、ダウンロードしたが使っていない方が3.3%、使用している方が8.3%。美容院やネイルサロン等に協力を依頼し、普及キャンペーンを開催しては。

答 令和5年4月以降、松阪ナビをダウンロードしアプリを提示した方に協力店舗から特典を受けられることなどを検討中。

意見 ダウンロードだけで終わらないように工夫をお願いしたい。また、行方不明者やペットの捜索依頼等、高頻度に新鮮な情報発信に注力していただきたい。

問 四日市市の公式インフルエンサー養成講座や、福山市の福山アンバサダーのように、ファンを囲い込み郷土愛の輪を広げる1歩先の広報活動をしてはどうか。

答 優良事例の調査、採用を検討する。



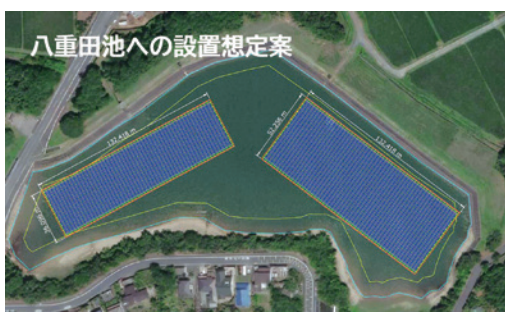
▲松阪ナビ

カーボンニュートラルと 太陽光発電、循環型まちづくり

問 太陽光発電については、パネル処理について問題が取りざたされることが多い。処理が必要になるとみられるパネルは2030年頃から徐々に増えて、2035年頃にはピークを迎え始める。7年先を見据えてリユースの観点から太陽光パネルの処理についても市として支援していく考え

はあるのか。

答 適正なリユースの促進のために、環境省や三重県が主体となり、リユース品に関する判断基準の整備などに取組む必要があり、処理費用の抑制などの課題をクリアして円滑かつ効率的にリサイクル、適正処分がなされる制度を導入する仕組みづくりが重要。産業廃棄物を所管するのは三重県であることから、本市の清掃施設での廃棄された太陽光発電設備の処理、対応は致しかねる。



▲八重田池への設置想定案

問 本市はゼロカーボンシティ宣言をしたが、市民からのため池での太陽光発電の提案に、優先度が低いと返事をしている。

市長は風力発電の時に地元合意がないものは推進できないと発言した。裏を返せば、地元からの提案は積極的に支援すべきではないか。

答 ゼロカーボンビジョンが全庁に浸透していなかった。地元提案いただいた場合は、さまざまな相談に乗って進めていく。



▲カーボンニュートラル

市民クラブ



ポストコロナ時代 「竹上丸」はどう 舵を切るか



なかじま きよはる
中島 清晴
議員

よしかわ あつひろ
吉川 篤博
議員

ひがしむら よしこ
東村 佳子
議員

たちばな だいすけ
橘 大介
議員

くすたに さゆり
楠谷 さゆり
議員

「異次元の少子化対策」 人口減少に歯止めはかかるか

問 経済的支援を拡充していく考えは。

答 子育ての支援や政策というのは未来への投資。児童手当で、市独自の基準を設けて支給を行うことは課題が多い。

各種の事業を組み合わせ、幅広い継続的な支援を実施していく。

問 若者たちが安心して結婚し、子育てするためにも、保育サービスの充実、雇用の創出と確保が重要になってくるが。

答 妊娠から出産、子育てへと必要な支援が途切れなく行われること、女性の社会進出を支えながら子育てができる環境を整える

のが基本方針。安定した働く場の確保や女性の起業に、公民が連携して制度を整えていく。



▲子育て支援は未来への投資

地域は変わるか？ 「新しい公のカタチ」とは

問 地域の今後について、コミュニティセンター化を機に、全市的な将来ビジョンを示すべきでは。

答 地域振興局、市庁舎や市民センターなど、それぞれに期待される役割について地域と議論しながら、これからのあり方について検討していきたい。

福祉まるごと相談室！ 課題の総括をしてから前に進むべき

問 昨年の7月にまるごと相談室が始まり、今日までで未解決の相談事が50件ある。この部分が解決しないと、新しい3か所ができて窓口が増えるだけで、根本的な解決にはつながらない。長期化している相談事に今後どう対応していくのか。

答 具体的な課題解決を目的とするアプローチと、つながり続けることを目的とするこの二つのアプローチを組み合わせることが重要。人に寄り添った継続的な支援、つながり続ける伴走型支援を行っていきたいと考えている。

まもなく完成を迎える 「総合運動公園の運営」は

問 県内に多数の公設スケートパークが誕生した。各地に設置されれば、利用者の減少が予想される。デイキャンプ場にも専門職員を配置して、魅力ある施設として集客を増やしていくべきではないか。

答 総合運動公園の計画目標人数は、年間10万人で、達成をしている状況。このデイキャンプ場は本格的なキャンプ場としての活用は期待していない。現在は専門職の配置についても考えていない。



▲松阪市総合運動公園デイキャンプ場

どうする松阪の教育 〈学力向上と特別支援教育〉

問 学力向上を進める、市の基本的な考え方、大切にしていることは何か。

答 子どもたちの学びたいという意識を大切にしながら、今後も誰一人取り残さない質の高い教育を進めていく。

問 特別支援教育の来年度の状況は。

答 肢体不自由3学級、病弱2学級の新增設、中学校にことばの通級指導教室を増設する。今後も関係機関と連携を図り、一人ひとりの教育ニーズに応じた教育が受けられるよう支援体制の充実を図る。

どうする子どもの安全・安心 〈安全教育・防災教育〉

問 安全教育の実施についての市の考えは。

答 家庭、地域、関係機関と連携を深め、子どもが安心して過ごせる対策を図り、子どもたちが正しい知識を身につけ、危機予測、危機回避能力を育む安全教育の推進を図る。

問 防災教育の現状と課題は。

答 コミュニティスクールを柱として、子ども

もたちが地域と合同の防災訓練に参加したり、運営に携わったりするなど、発達段階に応じた地域とともにある防災教育を松阪の特徴として進めていく。



▲とまとーずによる交通安全教室

三井高利公生誕、 三井越後屋創業事業の展開は

問 今後どのように三井グループとの連携につながっていくのか。

答 今年是三越伊勢丹と共同で松阪を大きくクローズアップする企画を組み、従来の三重展に加えブランド大使とのトークショー、グッズ販売、機織りの実演などに市内の高校生が参加し市内外問わず松阪もめんをPRしていく機会につなげていく。



▲日本橋三越で開催する三重展の企画展の架け橋となった市民発のイベント

景観計画の改定はどのような未来につながっていくのか

問 策定から14年が経過して主な取り組みは。

答 地域への調和と良好な景観へ誘導していくため、届け出制度の運用、景観形成が特に必要な重点地区の指定、啓発活動として景観交流会、小中学生対象の景観絵画コ

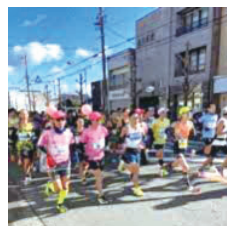
ンクール、地域のまちづくり活動の相談や技術的な支援などを行っている。

問 先進地視察した松山市の「歩いて暮らせるまちづくり」をどう考えるか。

答 市ではウォーカブル推進市として国土交通省に登録、研修参加、全国の取組み事例の情報収集、居心地よく歩きたくなるまちの空間形成で車中心から人中心への転換を図っていく。

みえ松阪マラソンの検証はいかに

答 8,000人のランナー、4,000人を超えるボランティア、沿道の応援者約7万人で成功裏に大会を終えることができた一方で、交通規制で市民に多大な迷惑をかけた。



地域経済には速報で7.5億円の波及効果。

◀新町を走るランナーたち

古文書や松阪の歴史の記録や保存についての考えは

答 本市にとって重要なものをまとめて記録保存して活用するという考え。市民が活用したい時に提供できる素材や場所を確保する、市民がやりたいと思った時に機会を提供できることが市の役割。

男女共同参画社会・多様性社会の推進はなされているのか

問 パートナーシップ制度について、本市の見解は。

答 令和3年9月より三重県パートナーシップ制度が運用されており、市も連携して松阪市民病院で家族同様の面会、要介護認定の代理申請、同一世帯としての生活保護受給などの利用が可能である。

会派に所属
しない議員



とのむら みねよ
殿村 峰代 議員

23' ポストコロナ への希望の予算とは ～考え方を問う～

アフターコロナの医療 ～松阪市民病院の在り方を通して～

問 提言書が見直され、松阪市民病院在り方
検証委員会で検証される理由は。

答 公立病院経営強化プランを令和5年度
末までに策定する必要がある。新型コロナ
ウイルス感染拡大で浮き彫りになった様々
な課題を何も検証せずには地域の納得が得
られない。

問 民間では採算がとりにくい行政的医療を
どう捉え、どうしていくつもりか。

答 行政的医療の概念が本市にはない。松阪

圏域の地域医療の推進は公立病院のみに限
定されたものではない。

松阪市の人権とジェンダーの捉え方

問 ジェンダー平等の意識、多様な家族を作
るなどの視点が深刻な人口減少に杭を刺
し、戻りたい住みたい松阪になると思
うが。

答 令和4年度アンケートを取って、ジェ
ンダーにまつわる意識に向かっていると感
じる。これから基本方針を改定していく中
で議論し積み上げていく。人権を尊重する
ことは共通認識。



その他の質問

・未来の松阪の大切な子どもを育てる
支援≡ネウボラ（フィンランド発祥
の妊娠期から就学前子育て期の伴走
型支援制度）の強化体制

言うてんか!

聞いてんか!

オンライン 議会 報告会



5月23日(火)
から配信中



動画配信中!



松阪市議会チャンネル
登録をお願いします!

YouTubeにて 動画配信!

5回目!
ぜひご視聴
ください

議会報告会を動画配信しています。

令和5年度の当初予算に関する内容を皆さんに報告します。ぜひご覧ください!

また、議会報告会に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

はがき、メール、FAX 等にてお願いします。

- ・年代 ・お住まい
- ・報告内容はわかりやすかったですか
- ・動画の時間はどうでしたか
- ・オンライン議会報告会をどこで知りましたか
- ・市議会だより「みてんか」をご覧になったことはありますか
- ・視聴、市議会に対してのご意見ご感想 など



詳しくは松阪市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 検索



令和4年度

政務活動費の
執行状況

■交付の趣旨

政務活動費とは議員の政策立案及び調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付しています。

■交付の対象

松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付しています。

■交付額

会派の所属議員数に月額 25,000 円を乗じて得た額
(会派に所属しない議員は月額 25,000 円)を交付しています。

令和4年度（4月分～3月分）政務活動費

(単位：円)

科目	会派名				会派に所属しない議員								合計
	政友会 9人	蒼水会 6人	市民 クラブ 5人	公明党 3人	小川 朋子 1人	(7月～3月) 松本 一孝 1人	殿村 峰代 1人	(4月～8月) 田中 正浩 1人	西口 真理 1人	海住 恒幸 1人	久松 倫生 1人		
交付 予定額	2,400,000	1,800,000	1,500,000	900,000	300,000	225,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	8,625,000	
会派入退 会のため の増減	125,000					-224,000		-297,499				-396,499	
交付 決定額	2,525,000	1,800,000	1,500,000	900,000	300,000	1,000	300,000	2,501	300,000	300,000	300,000	8,228,501	
支出	研究 研修 費		295,690	94,350	86,390					28,520	60,100	76,290	717,630
	調査 研究 旅費	1,595,420	329,490	1,041,030									2,965,940
	資料 購入 費	1,500	19,600	1,500	1,500	1,500				2,530	53,291		82,921
	事務 費	169,090	49,084	73,314	40,778	9,014	1,000	14,697	2,501	7,908	17,652	10,460	395,498
支出合計	1,766,010	693,864	1,210,194	128,668	10,514	1,000	92,487	2,501	38,958	131,043	86,750	4,161,989	
残 額	758,990	1,106,136	289,806	771,332	289,486	0	207,513	0	261,042	168,957	213,250	4,066,512	

※会議費、資料作成費、広報費、その他の経費は支出がありませんでした。

※政務活動費の残額 4,066,512 円については、松阪市に返還されました。

詳しくは松阪市議会ホームページをご覧ください

松阪市議会 政務活動費



令和4年度議員研修会

再生可能エネルギーと地域の力
～改正温対法などの政策動向を地域で生かすには～

講師 NPO 地域づくり工房代表理事 傘木宏夫氏

令和5年2月3日に議員研修会が開催され、議員28人が出席しました。

2022年4月から施行された改正地球温暖化対策推進法（改正温対法）や次期生物多様国家戦略による30 by 30は2030年までに世界の陸域・海域の30%の保護を目指す新たな国際目標です。しかし、再生可能エネルギーの環境問題などアクセルばかりの政策のツケが大きくクローズアップされてきています。本市でも、風力発電開発計画が地域住民の了解が得られず、あちこちで頓挫しています。そこで、その施策の問題点は何か、地域の力を利用して、地域との共生可能な再生エネルギーとは何か。そのヒントとなる講義でした。



広報広聴委員会と松阪工業高等学校の生徒で

小津安二郎記念館を見学

今回みてんか95号の表紙、映画監督小津安二郎のデザインに携わっていただいた松阪工業高等学校の生徒9人と、私たち広報広聴委員会のメンバーとで、小津安二郎記念館を見学し、大変貴重な資料を拝見させていただきました。



本年は、松阪に縁のある世界的にも有名な映画監督小津安二郎生誕120年、また没後60年という節目に当たる年です。

今年はこの期に各方面よりご協力をいただきながら、さまざまな小津安二郎記念イベントが、各地12か所以上で行なわれる予定です。

今回は、映画監督小津安二郎を通して、世代間を超え、大変貴重な時間を過ごすことができました。



▲松阪工業高校漫画研究部の作品

東海市議会議長会32年ぶりに松阪市で総会！！

三重、愛知、岐阜、静岡、4県の96市議会で構成される東海市議会議長会の第106回定期総会（参加者約300人）が、令和5年4月13日に松阪市で開催されました。当市での開催は平成3年以来、32年ぶりの開催です。

東海市議会議長会は東海4県の各市議会正副議長で構成され、各市の発展に寄与すること等を目的に市政の調査・研究や国への要望活動等を実施。

この日は理事会にて、松阪市議会議長の山本芳敬氏を東海市議会議長会会長に選任し定期総会が行われました。

総会では、竹上市長、一見県知事、清水全国議長会会長（横浜市議長）、前野県会議長を来賓に招き、12議案が審議、可決されました。



市議会での真剣討論

地方分権、地方財政等の地方自治分野の制度解説や先進事例を編集している地方自治の総合誌である月刊「住民と自治」6月号に松阪市議会の議事内容が掲載されました。

題して「三重県松阪市 大型風力発電所建設計画に対する市議会での真剣討論」です。

令和4年9月議会において、地域住民からの「飯高地域の風力発電所建設計画反対に関する請願」が提出され、所管委員会では、事業当事者、学識経験者等、各方面からの参考人を招聘しての審議、および請願者（地域住民）への審議が行われ、長時間にわたって真剣な議論が展開されました。

本会議では、本請願について地域住民が見守る張り詰めた空気の中、挙手多数にて、採択されましたが、また、それは、地域住民の「民意」が当たり前認められる松阪市議会であった瞬間でもありました。





令和5年9月定例会の開催日程(予定)

9/5	火	議会運営委員会	2	月	本会議 (一般質問③)	会期 43日間
		： 決算調査特別委員会	3	火		
12	火	本会議・特別委員会	4	水	分科会 (総務企画分科会)	
		決算議案上程・提案説明、 決算調査特別委員会設置、 補正予算等議案上程・提案説明	5	木	分科会 (環境福祉分科会)	
		： 決算議案に対する 質疑、委員会付託	6	金	分科会 (建設水道分科会)	
19	火	本会議	7	土		
20	水	本会議	8	日		
		補正予算等議案に対 する質疑、請願・陳 情上程、委員会付託	9	月		
		： 決算調査特別委員会 ・分科会長報告	10	火	分科会 (文教経済分科会)	
26	火	本会議 (一般質問①)	11	水	分科会 (予備日)	
27	水		12	木	委員会 (環境福祉・文教経済)	
28	木	本会議 (一般質問②)	13	金	委員会 (総務企画・建設水道)	
29	金			： 決算調査特別委員長報告・ 決算認定等、補正予算等議 案委員長報告・議決		
30	土		23	月	特別委員会	
10/1	日		24	火	本会議	

本会議は市役所3階市議会議場で、委員会は2階市議会委員会室で、いずれも午前10時から開催します。皆さんの傍聴をお待ちしております。

編集後記 ★★

「面白くっていい」という声と、「わざわざそんなこと書かなくてもいいんじゃない」という声に賛否を二分した『マジメで面白くない報告ですが・・・』の表紙コピーが無くなったことにお気づきでしょうか。

そんなコピーが登場したのは、『まつさか市議会だより みてんか』が、名前とともにいまのようなレイアウトになった平成27年以降。それまではホントにお堅い誌面で「マジメで面白くない報告」だったかもしれませんが、いまは「面白いと評判なのにわざわざそんなこと書かなくても良いのに・・・」と言われるようになりました。特に当選回数少ない若い議員からそんな声が聞かれます。

8月になれば、広報広聴委員も交代しますので、そのコピーを「はずすかどうか判断を委ねますか」と言うのと、「先送りはダメ。決めるのはいま」と返されてしまいました。で、現在の委員の皆さんにお諮りしたところ、外すことに全員が賛成でした。

ということで、今回も一皮剥けた『みてんか』をお送りします。

広報広聴委員会 委員長 海住 恒幸



今月号の表紙は、松阪工業高校2年岸江佑真さんの「小津安二郎生誕120年記念」。私の表紙で小津さんの映画との思い出に浸っていただけなら幸いです。



広報広聴委員と松阪工業高校漫画研究部の皆さん